


コウノトリも住めるまちづくり計画

都道府県名	兵庫県	
作成主体名	豊岡市	
区域の範囲	豊岡市の全域	

地域再生計画の概要

豊岡市は、県内で最大の面積を有するまちであり、市域の約80%を森林が占めている。しかし、近年は、森林の荒廃が進むなど、自然環境の保護がまちづくりの課題のひとつである。こうした中、本市は、日本でコウノトリが最後まで生息した地域であり、「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」の実現を目指している。

そのために、地域資源である木質バイオマスを燃料化し市内で有効活用する木質バイオマス利活用を重点的に推進することで、地域資源利活用システムを構築するとともに、森林本来の機能の再生を図る。

適用される支援措置

- ・ 地域バイオマス利活用交付金



コウノトリの野生復帰



森林資源（バイオマス）の利活用